

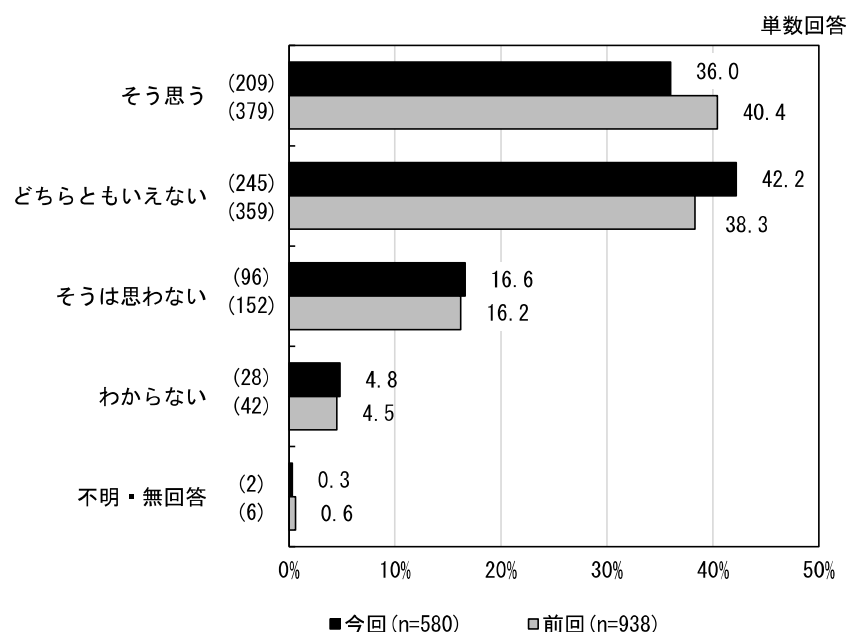
3. 調査結果の概要

1. 「人権」全般について

問2 今の日本は、基本的人権が尊重されている社会であると思いますか。次の中から1つお選びください。

「そう思う」が36.0%と、「そうは思わない」の16.6%を大きく上回っている。また、「どちらともいえない」は42.2%と最も高くなっている。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっている。



【年齢別】

年齢別で見ると、18～29歳及び70歳以上では「そう思う」が4割台と、他の年代と比べて高くなっている。

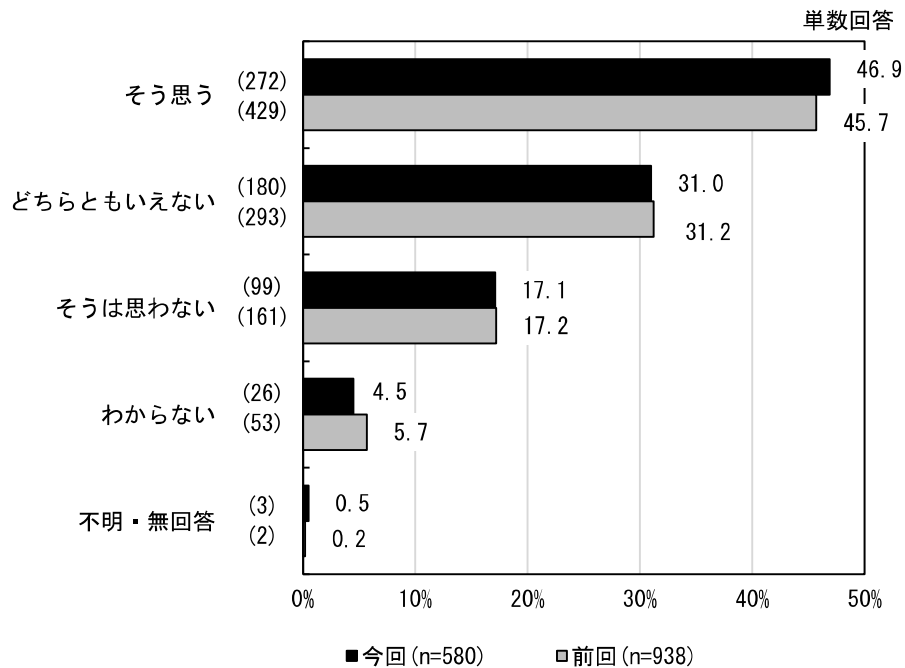
また、「そうは思わない」も、18～29歳で2割台と、他の年代と比べて高くなっている。

選択項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
そう思う	42.0%	35.8%	32.4%	29.9%	36.3%	42.4%
どちらともいえない	30.0%	41.8%	46.8%	47.9%	45.1%	36.4%
そうは思わない	24.0%	16.4%	16.2%	15.4%	15.7%	15.9%
わからない	4.0%	6.0%	3.6%	6.8%	2.9%	5.3%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%

問3 国民一人ひとりの人権意識は、以前に比べて高くなっていると思いますか。次の中から1つお選びください。

「そう思う」が46.9%と、「そうは思わない」の17.1%を大きく上回っている。また、「どちらともいえない」は31.0%となっている。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっている。



【年齢別】

年齢別で見ると、18～29 歳以外の年代では「そう思う」が最も高く、4 割台から5割台となっている。

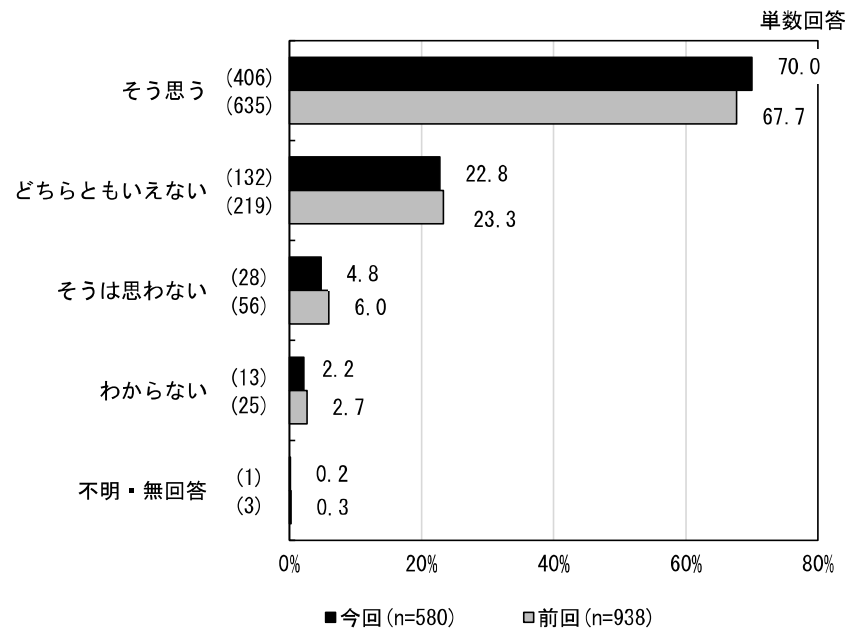
一方で、18～29 歳では「そうは思わない」が3 割台と最も高く、他の年代と比べても高くなっている。

選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
そう思う	32.0%	58.2%	52.3%	47.9%	47.1%	41.7%
どちらともいえない	26.0%	22.4%	31.5%	29.9%	31.4%	37.9%
そうは思わない	38.0%	14.9%	13.5%	16.2%	15.7%	15.2%
わからない	2.0%	4.5%	1.8%	6.0%	5.9%	5.3%
不明・無回答	2.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%

問4 「近ごろ、人権尊重が叫ばれる一方で、権利のみを主張して、他人の迷惑を考えない人が増えてきた」という意見がありますが、あなたはこの意見についてどう思いますか。次の中から1つお選びください。

「そう思う」が70.0%と、「そうは思わない」の4.8%を大きく上回っている。また、「どちらともいえない」は22.8%となっている。

前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっている。



【年齢別】

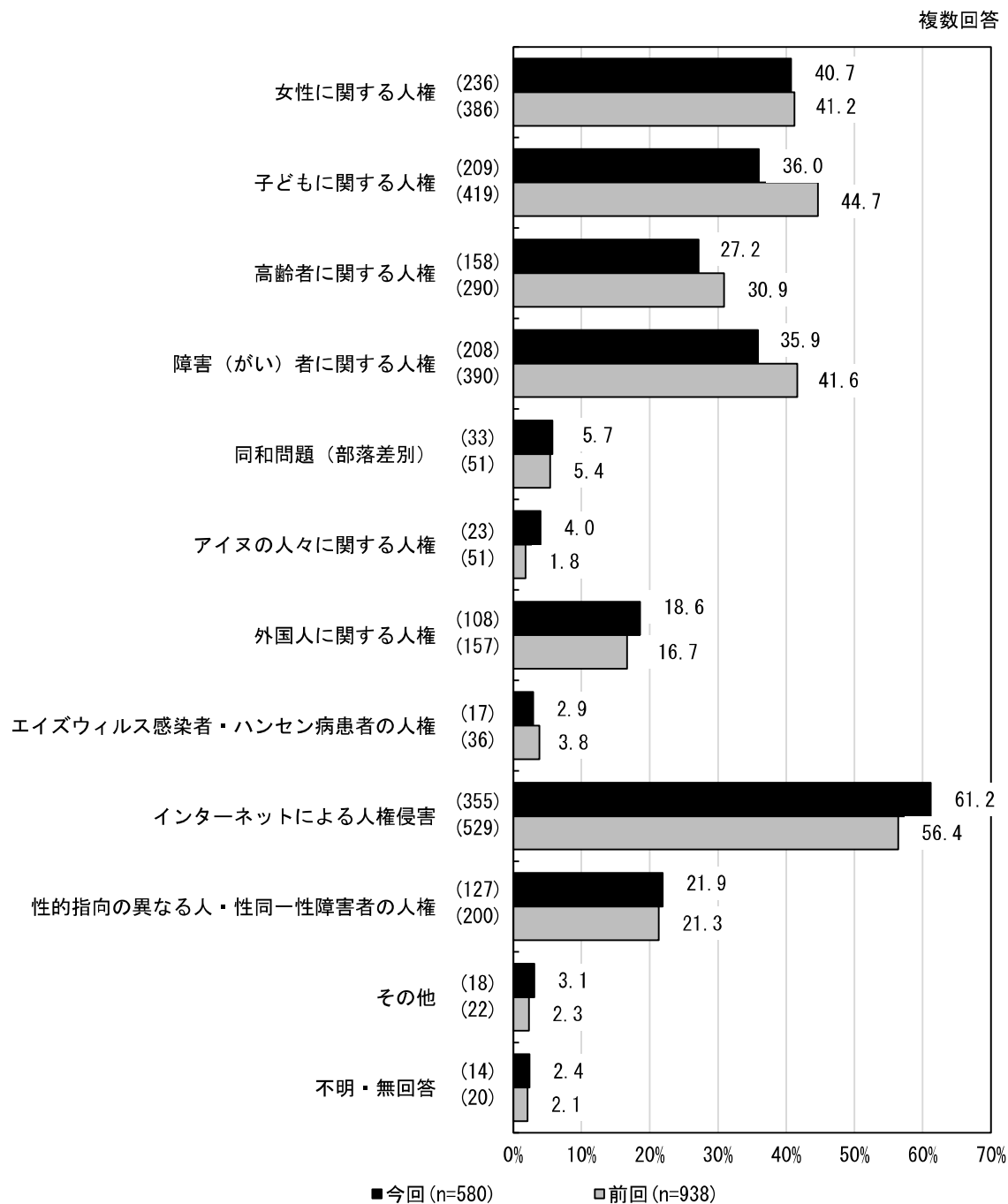
年齢別で見ると、すべての年代で「そう思う」が最も高く、6割台から7割台となっている。また、30～39歳では「そうは思わない」が1割台と、他の年代と比べて高くなっている。

選択項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
そう思う	68.0%	61.2%	65.8%	74.4%	78.4%	68.9%
どちらともいえない	26.0%	28.4%	26.1%	17.1%	21.6%	22.0%
そうは思わない	4.0%	10.4%	6.3%	3.4%	0.0%	6.1%
わからない	2.0%	0.0%	1.8%	5.1%	0.0%	3.0%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問5 日本の社会には、人権にかかわるいろいろな問題がありますが、あなたが特に関心をお持ちのものを次の中から3つまでお選びください。

「インターネットによる人権侵害」が61.2%と最も高く、次いで「女性に関する人権」が40.7%、「子どもに関する人権」が36.0%と続いている。

前回調査と比較すると、「子どもに関する人権」が8.7ポイント、「障害（がい）者に関する人権」が5.7ポイント減少している。



【年齢別】

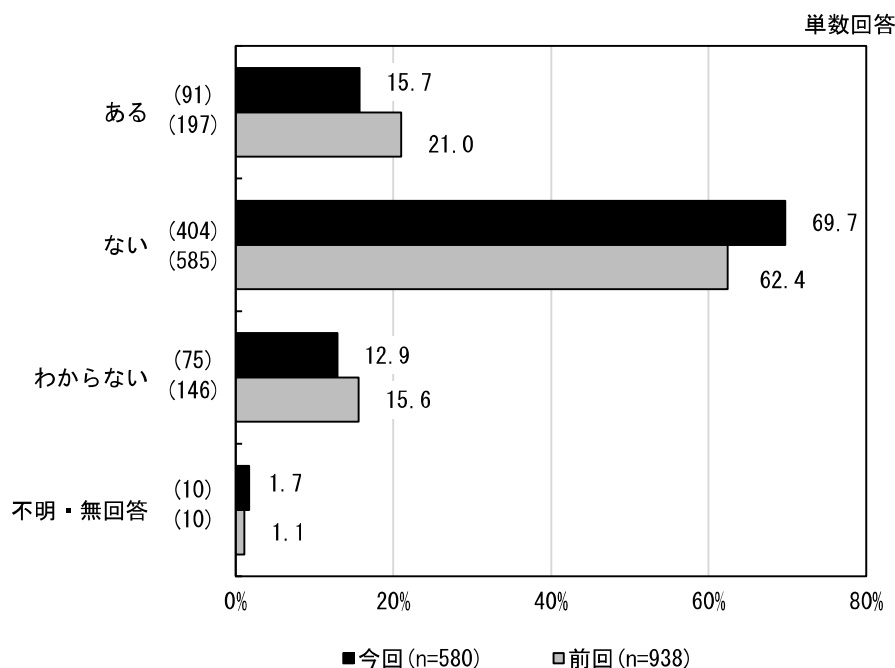
年齢別で見ると、すべての年代で「インターネットによる人権侵害」が最も高く5割台から7割台となっている。

また、「高齢者に関する人権」及び「障害（がい）者に関する人権」については、年代が上がるにつれて増加傾向にある一方、「外国人に関する人権」及び「性的指向の異なる人・性同一性障害者の人権」については、年代が下がるにつれて増加傾向となっている。

選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
女性に関する人権	44.0%	38.8%	42.3%	46.2%	35.3%	37.9%
子どもに関する人権	44.0%	43.3%	43.2%	29.1%	32.4%	32.6%
高齢者に関する人権	12.0%	4.5%	16.2%	22.2%	39.2%	49.2%
障害（がい）者に関する人権	22.0%	26.9%	33.3%	35.9%	46.1%	40.2%
同和問題（部落差別）	6.0%	4.5%	4.5%	6.0%	6.9%	6.1%
アイヌの人々に関する人権	6.0%	3.0%	1.8%	3.4%	7.8%	3.0%
外国人に関する人権	26.0%	31.3%	20.7%	15.4%	13.7%	13.6%
エイズウィルス感染者・ハンセン病患者の人権	4.0%	0.0%	0.9%	2.6%	2.9%	6.1%
インターネットによる人権侵害	52.0%	65.7%	58.6%	70.9%	62.7%	54.5%
性的指向の異なる人・性同一性障害者の人権	34.0%	29.9%	25.2%	23.9%	18.6%	11.4%
その他	2.0%	3.0%	3.6%	6.8%	0.0%	2.3%
不明・無回答	4.0%	0.0%	0.9%	0.9%	2.0%	6.1%

問6 あなたは、最近（過去5年間）、自分の人権が侵害されたと思ったことがありますか。次の中から1つお選びください。

「ない」が69.7%と、「ある」の15.7%と比べて高くなっている。
 前回調査と比較すると、「ない」が7.3ポイント増加、「ある」が5.3ポイント減少している。



【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「ない」が最も高く、特に70歳以上では80.3%となっている。一方で、18～29歳では「ある」が3割台と、他の年代と比べて高くなっている。

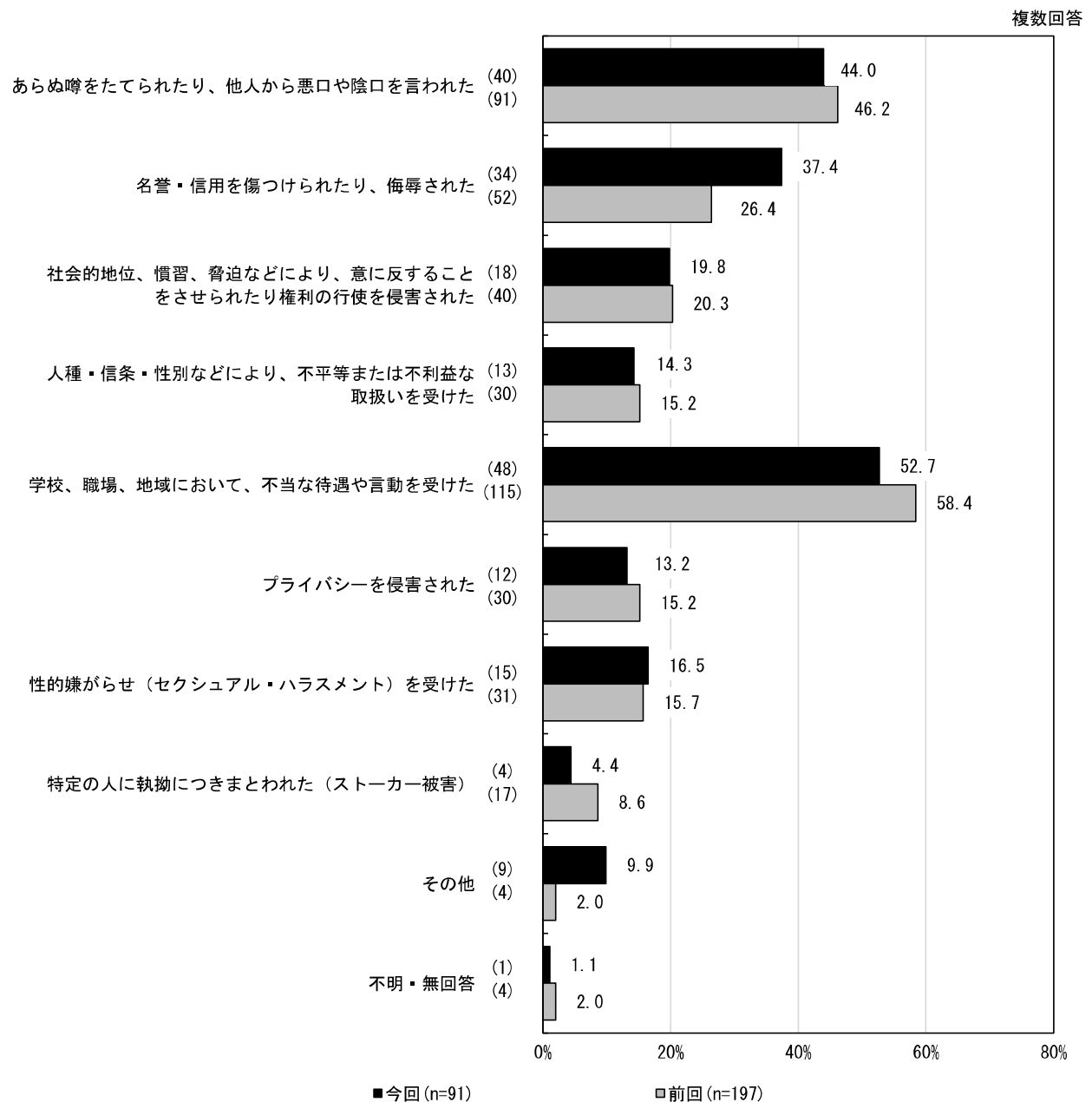
選択項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
ある	30.0%	19.4%	25.2%	16.2%	7.8%	6.1%
ない	56.0%	64.2%	61.3%	70.1%	74.5%	80.3%
わからない	14.0%	16.4%	12.6%	12.8%	14.7%	9.8%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	2.9%	3.8%

【問6で「ある」と回答した方におたずねします。】

問7 どのような人権侵害でしたか。次の中から該当するものすべてお選びください。

「学校、職場、地域において、不当な待遇や言動を受けた」が52.7%と最も高く、次いで「あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた」が44.0%、「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された」が37.4%と続いている。

前回調査と比較すると、「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された」が11.0ポイント増加、「学校、職場、地域において、不当な待遇や言動を受けた」が5.7ポイント減少している。



【年齢別】

年齢別で見ると、18～39 歳及び 50～59 歳で「学校、職場、地域において、不当な待遇や言動を受けた」、40～49 歳で「あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた」、60～69 歳で「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された」、70 歳以上で「名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された」及び「社会的地位、慣習、脅迫などにより、意に反することをさせられたり権利の行使を侵害された」が最も高くなっている

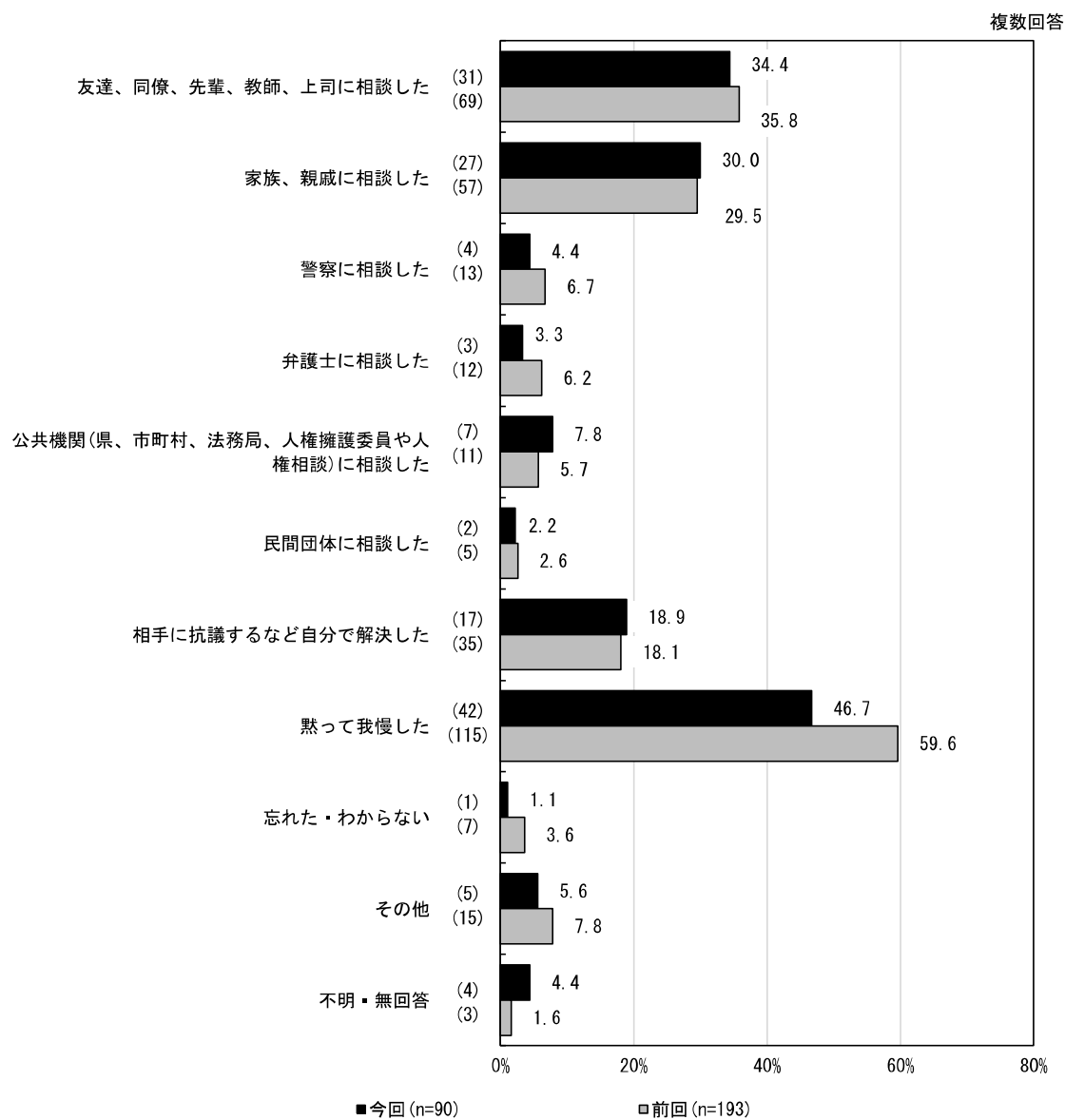
選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	15人	13人	28人	19人	8人	8人
あらぬ噂をたてられたり、他人から悪口や陰口を言われた	46.7%	38.5%	50.0%	42.1%	37.5%	37.5%
名誉・信用を傷つけられたり、侮辱された	26.7%	30.8%	25.0%	57.9%	50.0%	50.0%
社会的地位、慣習、脅迫などにより、意に反することをさせられたり権利の行使を侵害された	33.3%	15.4%	7.1%	15.8%	25.0%	50.0%
人種・信条・性別などにより、不平等または不利益な取扱いを受けた	13.3%	7.7%	14.3%	26.3%	12.5%	0.0%
学校、職場、地域において、不当な待遇や言動を受けた	53.3%	76.9%	46.4%	73.7%	25.0%	12.5%
プライバシーを侵害された	6.7%	15.4%	14.3%	10.5%	0.0%	37.5%
性的嫌がらせ（セクシュアル・ハラスメント）を受けた	20.0%	38.5%	7.1%	21.1%	12.5%	0.0%
特定の人に執拗につきまとわれた（ストーカー被害）	6.7%	0.0%	3.6%	10.5%	0.0%	0.0%
その他	6.7%	15.4%	7.1%	10.5%	25.0%	0.0%
不明・無回答	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%

【問7に回答した方におたずねします。】

問8 その時、どうされましたか。次の中から該当するものすべてお選びください。

「黙って我慢した」が 46.7%と最も高く、次いで「友達、同僚、先輩、教師、上司に相談した」が 34.4%、「家族、親戚に相談した」が 30.0%と続いている。

前回調査と比較すると、「黙って我慢した」が 12.9 ポイント減少している。



【年齢別】

年齢別で見ると、18～29 歳では「家族、親戚に相談した」及び「黙って我慢した」、30～39 歳では「友達、同僚、先輩、教師、上司に相談した」及び「黙って我慢した」、40～59 歳では「黙って我慢した」、60～69 歳では「家族、親戚に相談した」、70 歳以上では「相手に抗議するなど自分で解決した」が最も高くなっている。

また、70 歳以上では「相手に抗議するなど自分で解決した」が6割台と、他の年代と比べて高くなっている。

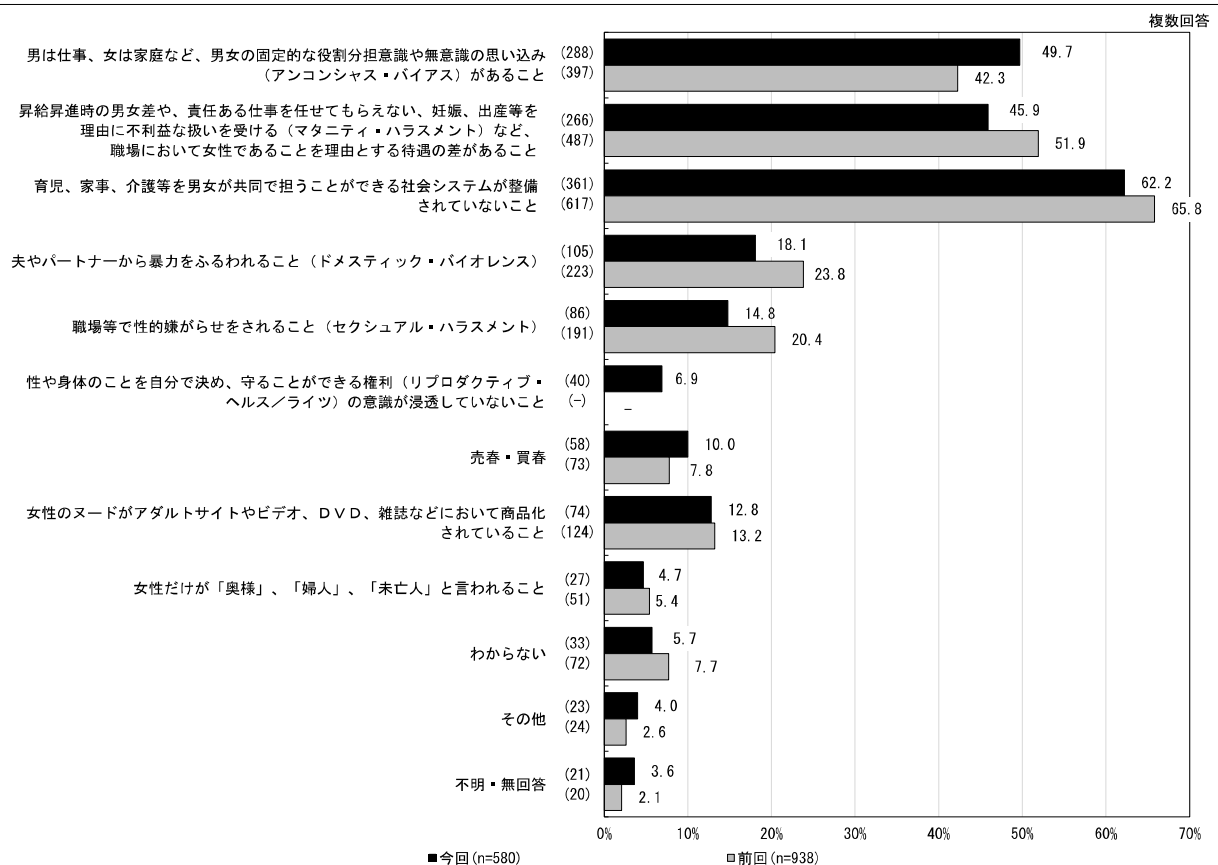
選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	13人	10人	25人	16人	8人	8人
友達、同僚、先輩、教師、上司に相談した	33.3%	38.5%	44.4%	31.6%	25.0%	12.5%
家族、親戚に相談した	53.3%	7.7%	25.9%	31.6%	62.5%	0.0%
警察に相談した	0.0%	0.0%	3.7%	15.8%	0.0%	0.0%
弁護士に相談した	0.0%	0.0%	3.7%	5.3%	12.5%	0.0%
公共機関（県、市町村、法務局、人権擁護委員や人権相談）に相談した	6.7%	7.7%	3.7%	15.8%	0.0%	12.5%
民間団体に相談した	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%
相手に抗議するなど自分で解決した	6.7%	15.4%	14.8%	21.1%	12.5%	62.5%
黙って我慢した	53.3%	38.5%	63.0%	36.8%	37.5%	25.0%
忘れた・わからない	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	15.4%	0.0%	10.5%	12.5%	0.0%
不明・無回答	0.0%	7.7%	0.0%	10.5%	0.0%	12.5%

2. 女性に関する人権について

問9 女性に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。
次の中から3つまでお選びください。

「育児、家事、介護等を男女が共同で担うことができる社会システムが整備されていないこと」が62.2%と最も高く、次いで「男は仕事、女は家庭など、男女の固定的な役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があること」が49.7%、「昇給昇進時の男女差や、責任ある仕事を任せてもらえない、妊娠、出産等を理由に不利益な扱いを受ける（マタニティ・ハラスメント）など、職場において女性であることを理由とする待遇の差があること」が45.9%と続いている。

前回調査と比較すると、「男は仕事、女は家庭など、男女の固定的な役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があること」が7.4ポイント増加、「昇給昇進時の男女差や、責任ある仕事を任せてもらえない、妊娠、出産等を理由に不利益な扱いを受ける（マタニティ・ハラスメント）など、職場において女性であることを理由とする待遇の差があること」が6.0ポイント減少、「夫やパートナーから暴力をふるわれること（ドメスティック・バイオレンス）」が5.7ポイント減少、「職場等で性的嫌がらせをされること（セクシュアル・ハラスメント）」が5.6ポイント減少している。



※「男は仕事、女は家庭など、男女の固定的な役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があること」の選択肢は、前は「男は仕事、女は家庭など、男女の固定的な役割分担意識があること」となっている。また、「昇給昇進時の男女差や、責任ある仕事を任せてもらえない、妊娠、出産等を理由に不利益な扱いを受ける（マタニティ・ハラスメント）など、職場において女性であることを理由とする待遇の差があること」の選択肢は、前は「昇給昇進時の男女差や、責任ある仕事を任せてもらえない、妊娠、出産等を理由に不利益な扱いを受ける（マタニティ・ハラスメント）など、職場における待遇が違ふこと」となっている。さらに、「性や身体のことを自分で決め、守ることができる権利（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）の意識が浸透していないこと」の選択肢は、今回より新たに追加した選択肢となっている。

【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「育児、家事、介護等を男女が共同で担うことができる社会システムが整備されていないこと」が最も高くなっている。

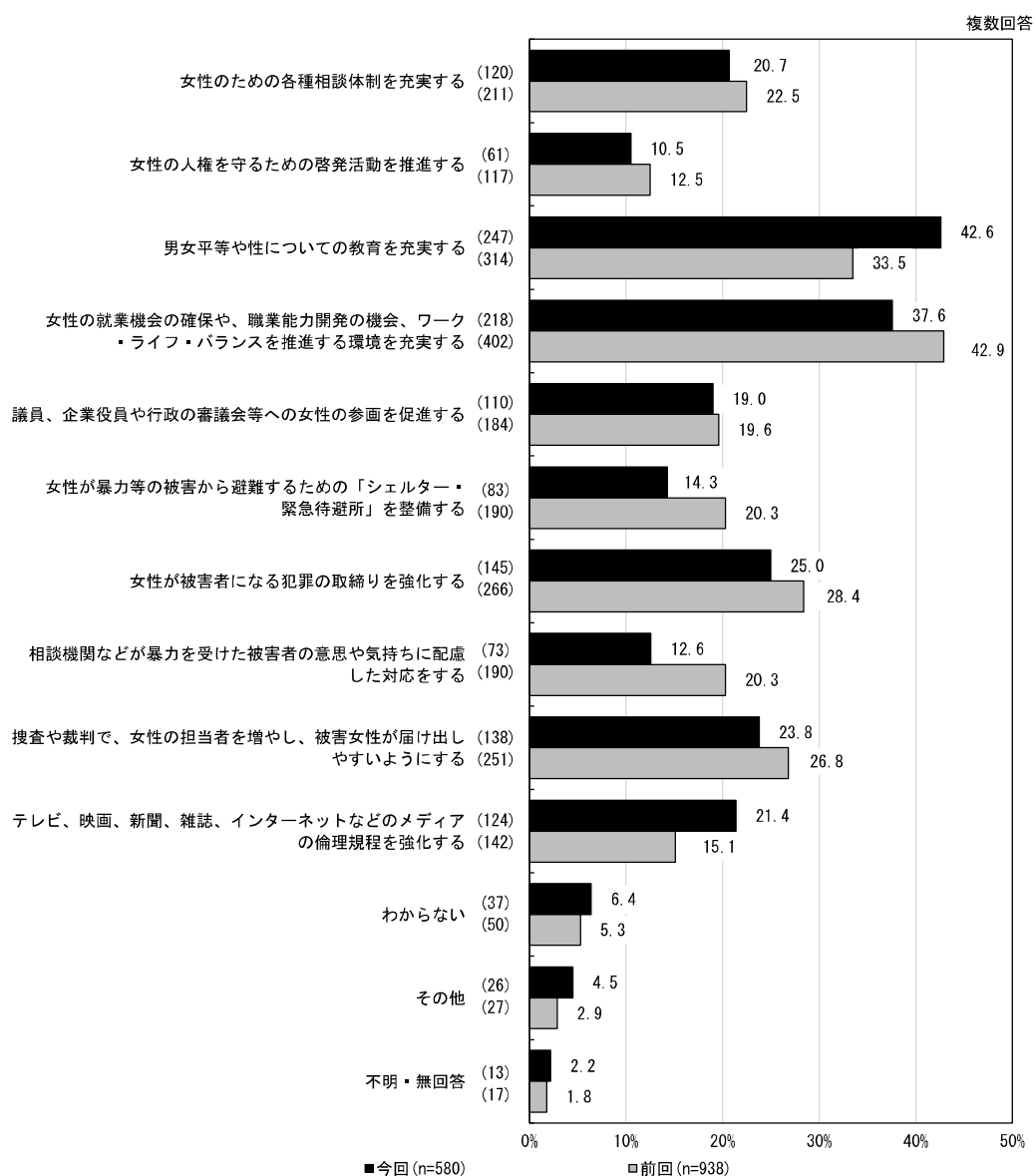
また、18～29歳では「売春・買春」が2割台と、他の年代と比べて高くなっている。

選択項目	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
男は仕事、女は家庭など、男女の固定的な役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）があること	52.0%	58.2%	40.5%	52.1%	49.0%	50.0%
昇給昇進時の男女差や、責任ある仕事を任せてもらえない、妊娠、出産等を理由に不利益な扱いを受ける（マタニティ・ハラスメント）など、職場において女性であることを理由とする待遇の差があること	46.0%	40.3%	41.4%	41.0%	53.9%	50.8%
育児、家事、介護等を男女が共同で担うことができる社会システムが整備されていないこと	64.0%	64.2%	57.7%	63.2%	64.7%	61.4%
夫やパートナーから暴力をふるわれること（ドメスティック・バイオレンス）	16.0%	10.4%	18.0%	16.2%	26.5%	18.2%
職場等で性的嫌がらせをされること（セクシュアル・ハラスメント）	18.0%	14.9%	18.0%	8.5%	16.7%	15.2%
性や身体のことを自分で決め、守ることができる権利（リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）の意識が浸透していないこと	12.0%	10.4%	2.7%	8.5%	6.9%	5.3%
売春・買春	20.0%	3.0%	8.1%	11.1%	10.8%	9.8%
女性のヌードがアダルトサイトやビデオ、DVD、雑誌などにおいて商品化されていること	12.0%	6.0%	8.1%	13.7%	15.7%	16.7%
女性だけが「奥様」、「婦人」、「未亡人」と言われること	0.0%	6.0%	6.3%	5.1%	4.9%	3.8%
わからない	0.0%	7.5%	5.4%	4.3%	5.9%	8.3%
その他	4.0%	9.0%	10.8%	1.7%	1.0%	0.0%
不明・無回答	2.0%	4.5%	2.7%	1.7%	2.0%	7.6%

問 10 女性の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまでお選びください。

「男女平等や性についての教育を充実する」が42.6%と最も高く、次いで「女性の就業機会の確保や、職業能力開発の機会、ワーク・ライフ・バランスを推進する環境を充実する」が37.6%、「女性が被害者になる犯罪の取締りを強化する」が25.0%と続いている。

前回調査と比較すると、「男女平等や性についての教育を充実する」が9.1ポイント増加、「テレビ、映画、新聞、雑誌、インターネットなどのメディアの倫理規定を強化する」が6.3ポイント増加、「相談機関などが暴力を受けた被害者の意思や気持ちに配慮した対応をする」が7.7ポイント減少、「女性が暴力等の被害から避難するための『シェルター・緊急避難所』を整備する」が6.0ポイント減少、「女性の就業機会の確保や、職業能力開発の機会、ワーク・ライフ・バランスを推進する環境を充実する」が5.3ポイント減少している。



【年齢別】

年齢別で見ると、30～39 歳及び 70 歳以上では「女性の就業機会の確保や、職業能力開発の機会、ワーク・ライフ・バランスを推進する環境を充実する」、それ以外の年代では「男女平等や性についての教育を充実する」が最も高くなっている。

また、60 歳以上では「捜査や裁判で、女性の担当者を増やし、被害女性が届け出しやすいようにする」が 3 割台と、他の年代と比べて高くなっている

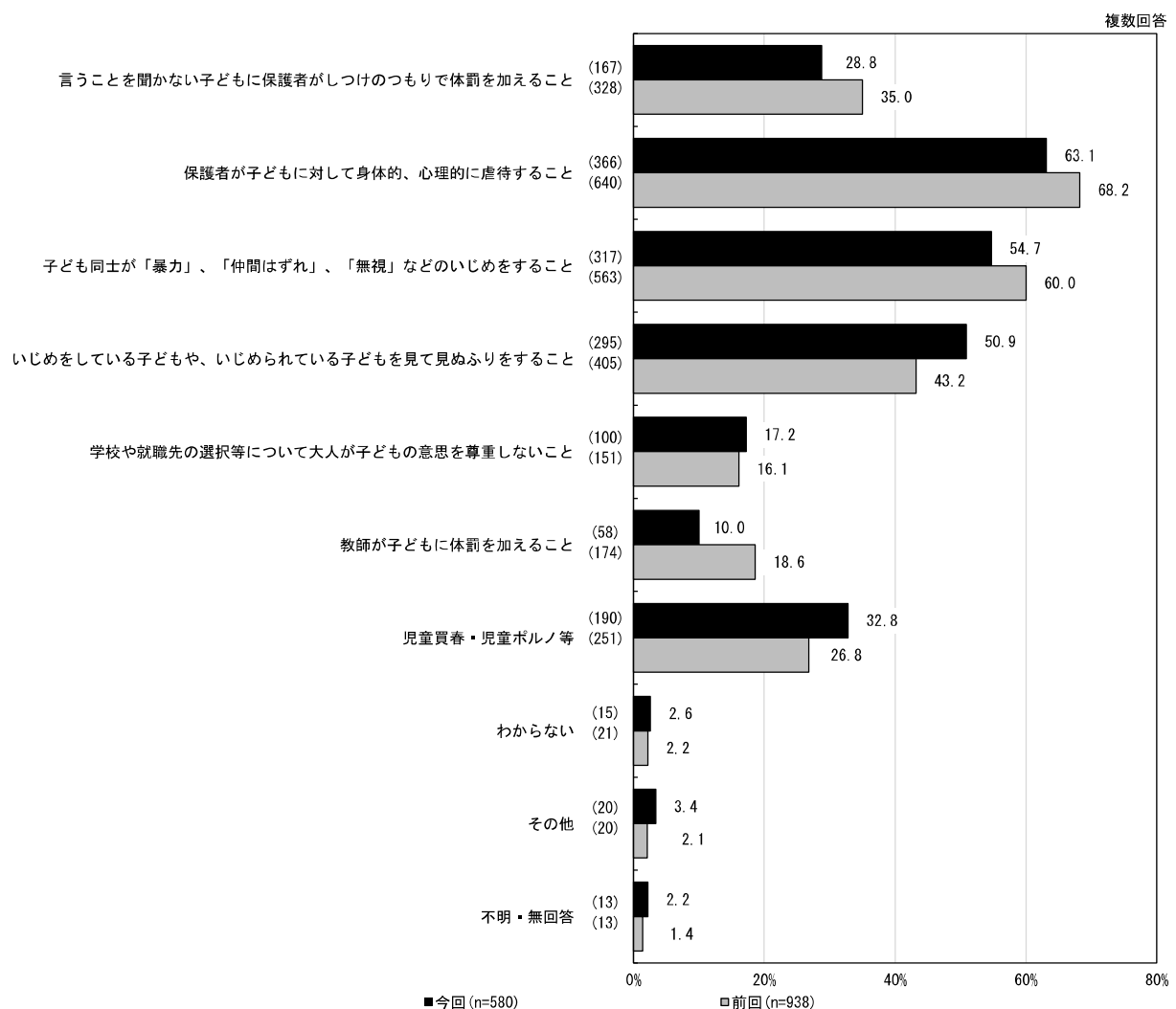
選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
女性のための各種相談体制を充実する	20.0%	14.9%	11.7%	19.7%	24.5%	29.5%
女性の人権を守るための啓発活動を推進する	2.0%	9.0%	5.4%	9.4%	12.7%	17.4%
男女平等や性についての教育を充実する	58.0%	47.8%	42.3%	42.7%	44.1%	33.3%
女性の就業機会の確保や、職業能力開発の機会、ワーク・ライフ・バランスを推進する環境を充実する	38.0%	55.2%	33.3%	35.0%	38.2%	34.1%
議員、企業役員や行政の審議会等への女性の参画を促進する	18.0%	10.4%	18.9%	19.7%	23.5%	18.9%
女性が暴力等の被害から避難するための「シェルター・緊急待避所」を整備する	16.0%	11.9%	9.0%	15.4%	12.7%	19.7%
女性が被害者になる犯罪の取締りを強化する	22.0%	22.4%	27.9%	23.1%	29.4%	22.7%
相談機関などが暴力を受けた被害者の意思や気持ちに配慮した対応をする	18.0%	13.4%	13.5%	10.3%	10.8%	12.9%
捜査や裁判で、女性の担当者を増やし、被害女性が届け出しやすいようにする	20.0%	13.4%	20.7%	18.8%	30.4%	32.6%
テレビ、映画、新聞、雑誌、インターネットなどのメディアの倫理規程を強化する	16.0%	16.4%	18.0%	25.6%	19.6%	26.5%
わからない	2.0%	9.0%	6.3%	7.7%	4.9%	6.8%
その他	6.0%	3.0%	9.0%	8.5%	1.0%	0.0%
不明・無回答	2.0%	0.0%	1.8%	1.7%	2.0%	4.5%

3. 子どもに関する人権について

問11 子どもに関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。次の中から3つまでお選びください。

「保護者が子どもに対して身体的、心理的に虐待すること」が63.1%と最も高く、次いで「子ども同士が『暴力』、『仲間はずれ』、『無視』などのいじめをすること」が54.7%、「いじめをしている子どもや、いじめられている子どもを見て見ぬふりをする事」が50.9%と続いています。

前回調査と比較すると、「いじめをしている子どもや、いじめられている子どもを見て見ぬふりをする事」が7.7ポイント増加、「児童買春・児童ポルノ等」が6.0ポイント増加、「教師が子どもに体罰を加えること」が8.6ポイント減少、「言うことを聞かない子どもに保護者がしつけのつもりで体罰を加えること」が6.2ポイント減少、「子ども同士が『暴力』、『仲間はずれ』、『無視』などのいじめをすること」が5.3ポイント減少、「保護者が子どもに対して身体的、心理的に虐待すること」が5.1ポイント減少している。



※「いじめをしている子どもや、いじめられている子どもを見て見ぬふりをする事」の選択肢は、前は「いじめをしている人や、いじめられている人を見て見ぬふりをする事」となっている。

【年齢別】

年齢別で見ると、70歳以上では「いじめをしている子どもや、いじめられている子どもを見て見ぬふりをする事」、それ以外の年代では「保護者が子どもに対して身体的、心理的に虐待すること」が最も高くなっている。

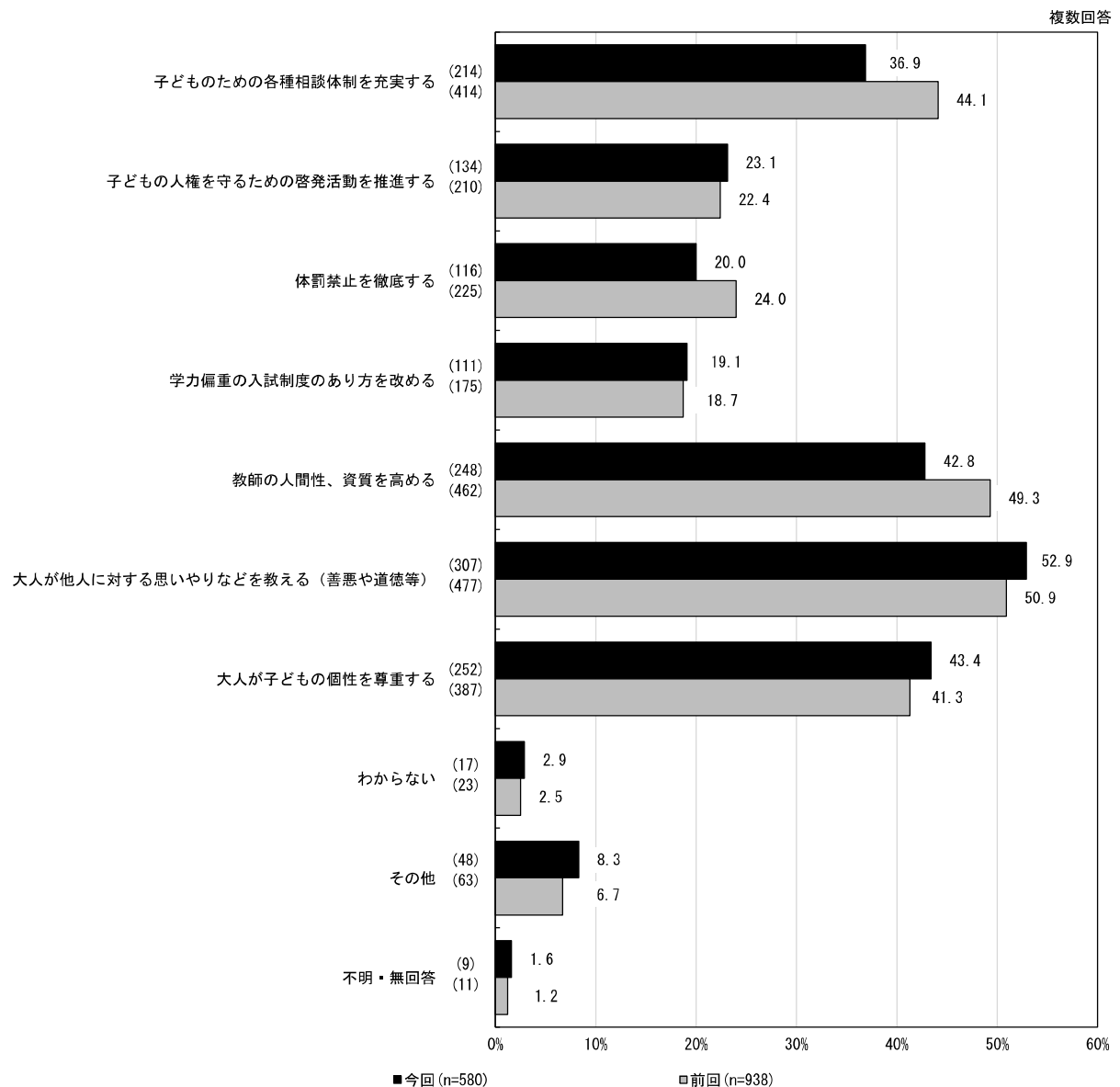
また、18～29歳では「学校や就職先の選択等について大人が子どもの意思を尊重しないこと」が4割台と、他の年代と比べて高くなっている

選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
言うことを聞かない子どもに保護者がしつけのつもりで体罰を加えること	30.0%	16.4%	22.5%	23.1%	35.3%	40.2%
保護者が子どもに対して身体的、心理的に虐待すること	62.0%	59.7%	63.1%	70.1%	66.7%	56.8%
子ども同士が「暴力」、「仲間はずれ」、「無視」などのいじめをすること	50.0%	50.7%	59.5%	55.6%	60.8%	48.5%
いじめをしている子どもや、いじめられている子どもを見て見ぬふりをする事	44.0%	44.8%	46.8%	42.7%	57.8%	61.4%
学校や就職先の選択等について大人が子どもの意思を尊重しないこと	40.0%	19.4%	16.2%	17.1%	14.7%	10.6%
教師が子どもに体罰を加えること	16.0%	9.0%	11.7%	7.7%	7.8%	10.6%
児童買春・児童ポルノ等	32.0%	35.8%	34.2%	35.0%	29.4%	30.3%
わからない	0.0%	4.5%	0.9%	2.6%	2.0%	4.5%
その他	6.0%	7.5%	4.5%	5.1%	1.0%	0.0%
不明・無回答	0.0%	0.0%	2.7%	0.9%	2.0%	5.3%

問12 子どもの人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまでお選びください。

「大人が他人に対する思いやりなどを教える（善悪や道德等）」が 52.9%と最も高く、次いで「大人が子どもの個性を尊重する」が 43.4%、「教師の人間性、資質を高める」が 42.8%と続いている。

前回調査と比較すると、「子どものための各種相談体制を充実する」が 7.2 ポイント減少、「教師の人間性、資質を高める」が 6.5 ポイント減少している。



【年齢別】

年齢別で見ると、18～29 歳では「大人が子どもの個性を尊重する」、それ以外の年代では「大人が他人に対する思いやりなどを教える（善悪や道徳等）」が最も高くなっている。

また、60～69 歳では「教師の人間性、資質を高める」が5割台と、他の年代と比べて高くなっている。

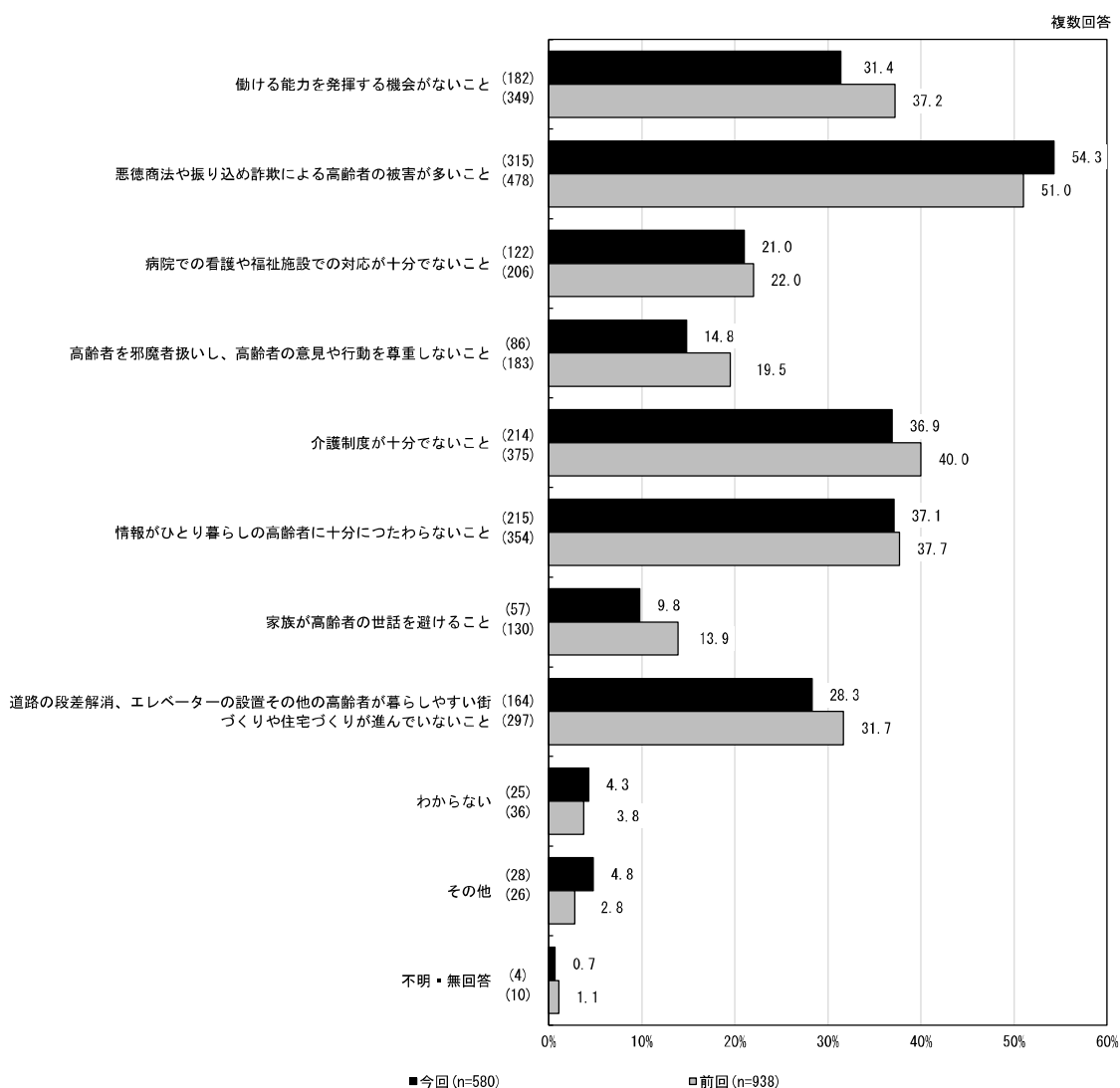
選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
子どものための各種相談体制を充実する	44.0%	34.3%	32.4%	37.6%	38.2%	37.9%
子どもの人権を守るための啓発活動を推進する	20.0%	19.4%	24.3%	21.4%	17.6%	30.3%
体罰禁止を徹底する	28.0%	10.4%	18.0%	14.5%	21.6%	27.3%
学力偏重の入試制度のあり方を改める	12.0%	11.9%	12.6%	17.9%	26.5%	25.8%
教師の人間性、資質を高める	30.0%	38.8%	41.4%	39.3%	56.9%	42.4%
大人が他人に対する思いやりなどを教える（善悪や道徳等）	32.0%	53.7%	57.7%	53.8%	59.8%	50.8%
大人が子どもの個性を尊重する	62.0%	47.8%	41.4%	42.7%	36.3%	42.4%
わからない	0.0%	6.0%	0.9%	3.4%	3.9%	3.0%
その他	12.0%	11.9%	14.4%	9.4%	3.9%	2.3%
不明・無回答	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.0%	3.8%

4. 高齢者に関する人権について

問 13 高齢者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。次の中から3つまでお選びください。

「悪徳商法や振り込め詐欺による高齢者の被害が多いこと」が54.3%と最も高く、次いで「情報がひとり暮らしの高齢者に十分につたわらないこと」が37.1%、「介護制度が十分でないこと」が36.9%と続いています。

前回調査と比較すると、「働ける能力を発揮する機会がないこと」が5.8ポイント減少している。



【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「悪徳商法や振り込め詐欺による高齢者の被害が多いこと」が最も高くなっている。

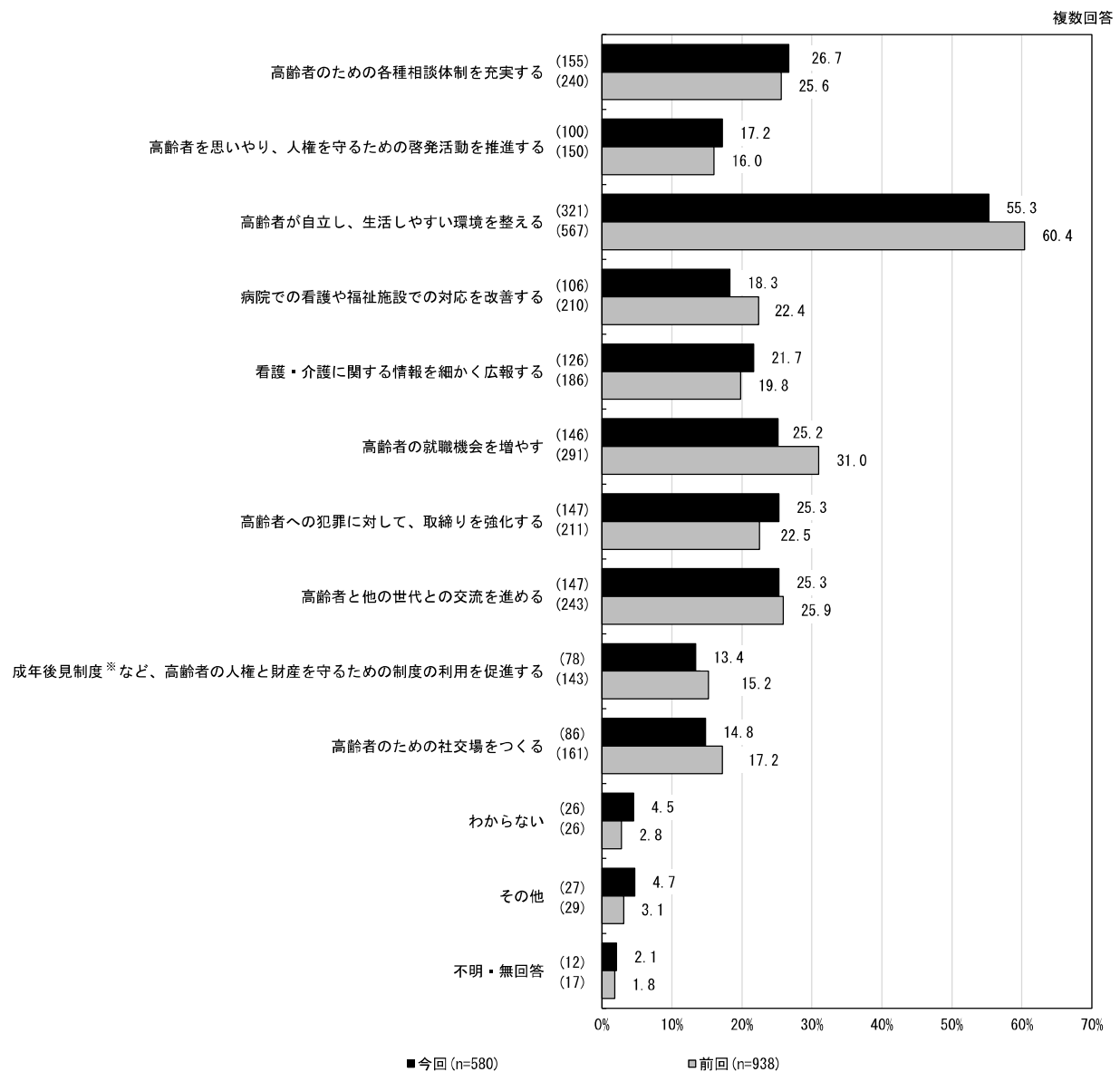
また、70歳以上では「病院での看護や福祉施設での対応が十分でないこと」が3割台と、他の年代と比べて高くなっている。

選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
働ける能力を発揮する機会がないこと	24.0%	28.4%	32.4%	32.5%	36.3%	29.5%
悪徳商法や振り込め詐欺による高齢者の被害が多いこと	44.0%	53.7%	51.4%	58.1%	52.9%	58.3%
病院での看護や福祉施設での対応が十分でないこと	14.0%	9.0%	15.3%	23.9%	23.5%	30.3%
高齢者を邪魔者扱いし、高齢者の意見や行動を尊重しないこと	16.0%	16.4%	11.7%	11.1%	18.6%	16.7%
介護制度が十分でないこと	20.0%	26.9%	35.1%	47.0%	40.2%	38.6%
情報がひとり暮らしの高齢者に十分につたわらないこと	42.0%	31.3%	35.1%	34.2%	44.1%	37.1%
家族が高齢者の世話を避けること	10.0%	9.0%	9.0%	7.7%	13.7%	9.1%
道路の段差解消、エレベーターの設置その他の高齢者が暮らしやすい街づくりや住宅づくりが進んでいないこと	24.0%	26.9%	27.0%	22.2%	30.4%	35.6%
わからない	4.0%	9.0%	4.5%	2.6%	2.0%	5.3%
その他	10.0%	7.5%	8.1%	5.1%	2.9%	0.0%
不明・無回答	2.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	1.5%

問 14 高齢者の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまでお選びください。

「高齢者が自立し、生活しやすい環境を整える」が55.3%と最も高く、次いで「高齢者のための各種相談体制を充実する」が26.7%、「高齢者への犯罪に対して、取締りを強化する」及び「高齢者和其他の世代との交流を進める」が25.3%と続いている。

前回調査と比較すると、「高齢者の就職機会を増やす」が5.8ポイント減少、「高齢者が自立し、生活しやすい環境を整える」が5.1ポイント減少している。



※成年後見制度とは、判断能力が不十分な人に対して、裁判所が選んだ後見人が財産管理や契約などの法律、生活面を支える制度。

【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「高齢者が自立し、生活しやすい環境を整える」が最も高くなっている。

また、60歳以上では「高齢者のための各種相談体制を充実する」が3割台と、他の年代と比べて高くなっている。

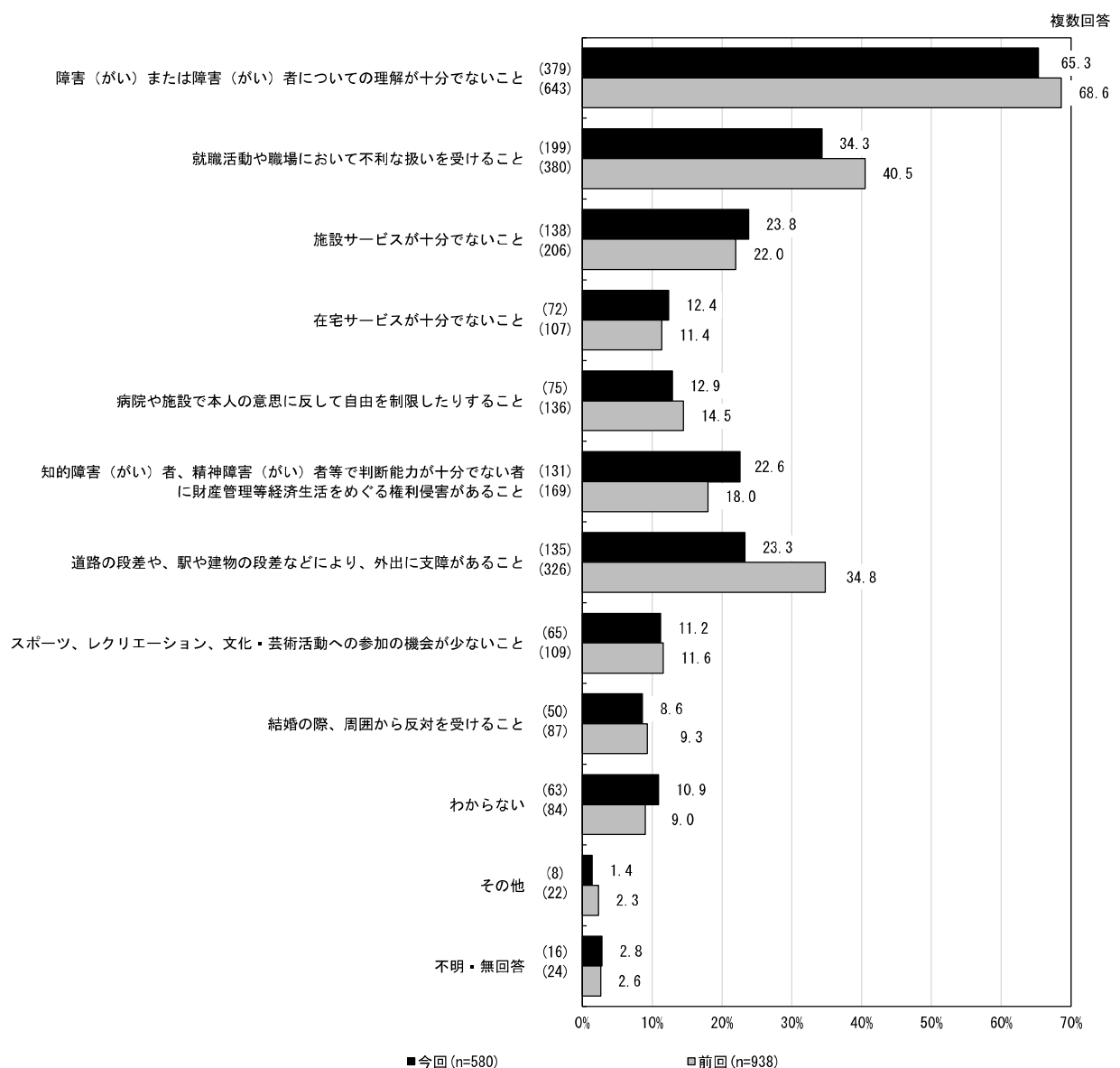
選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
高齢者のための各種相談体制を充実する	20.0%	14.9%	22.5%	18.8%	35.3%	39.4%
高齢者を思いやり、人権を守るための啓発活動を推進する	6.0%	9.0%	16.2%	14.5%	21.6%	25.8%
高齢者が自立し、生活しやすい環境を整える	48.0%	43.3%	53.2%	59.8%	64.7%	54.5%
病院での看護や福祉施設での対応を改善する	10.0%	16.4%	13.5%	25.6%	19.6%	18.9%
看護・介護に関する情報を細かく広報する	24.0%	11.9%	14.4%	27.4%	18.6%	29.5%
高齢者の就職機会を増やす	20.0%	23.9%	23.4%	26.5%	27.5%	25.8%
高齢者への犯罪に対して、取締りを強化する	22.0%	23.9%	29.7%	23.9%	27.5%	23.5%
高齢者和其他の世代との交流を進める	22.0%	25.4%	28.8%	21.4%	24.5%	27.3%
成年後見制度など、高齢者の人権と財産を守るための制度の利用を促進する	12.0%	23.9%	9.9%	14.5%	15.7%	9.1%
高齢者のための社交場をつくる	24.0%	16.4%	18.0%	17.9%	10.8%	8.3%
わからない	10.0%	7.5%	4.5%	1.7%	2.0%	5.3%
その他	8.0%	6.0%	9.0%	4.3%	2.9%	0.8%
不明・無回答	4.0%	1.5%	0.9%	2.6%	1.0%	3.0%

5. 障害(がい)者に関する人権について

問 15 障害(がい)者に関する事柄で、人権上、特に問題があると思うのはどのようなことですか。
次の中から3つまでお選びください。

「障害(がい) または障害(がい) 者についての理解が十分でないこと」が 65.3%と最も高く、次いで「就職活動や現場において不利な扱いを受けること」が 34.3%、「施設サービスが十分でないこと」が 23.8%と続いている。

前回調査と比較すると、「道路の段差や、駅の建物の段差などにより、外出に支障があること」が 11.5 ポイント減少、「就職活動や現場において不利な扱いを受けること」が 6.2 ポイント減少となっている。



【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「障害（がい）または障害（がい）者についての理解が十分でないこと」が最も高くなっている。

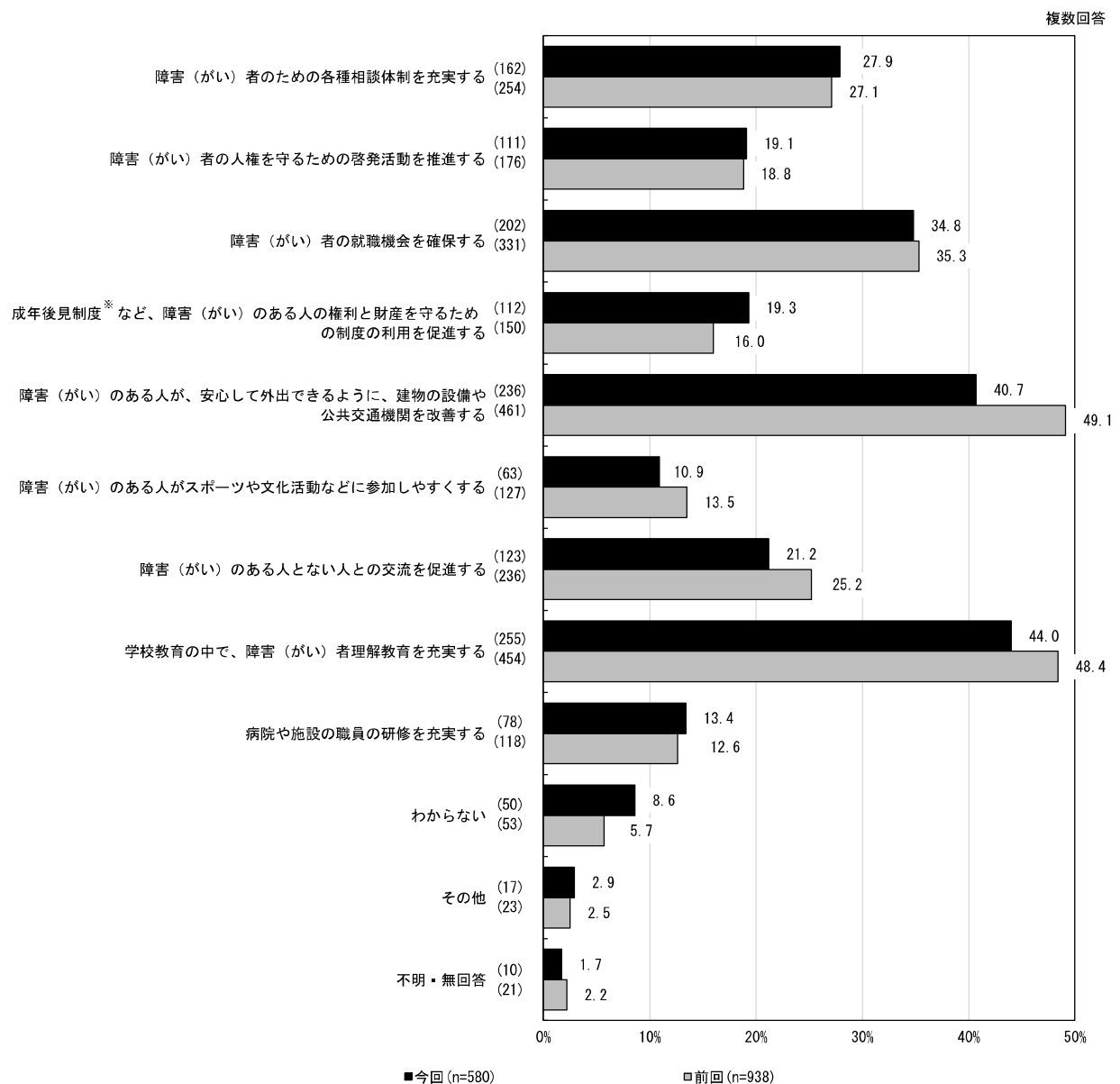
また、「道路の段差や、駅や建物の段差などにより、外出に支障があること」では、年代が上がるにつれて増加傾向となっている。

選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
障害（がい）または障害（がい）者についての理解が十分でないこと	64.0%	58.2%	67.6%	67.5%	70.6%	62.1%
就職活動や職場において不利な扱いを受けること	46.0%	31.3%	28.8%	29.1%	40.2%	36.4%
施設サービスが十分でないこと	16.0%	17.9%	24.3%	20.5%	27.5%	28.8%
在宅サービスが十分でないこと	8.0%	11.9%	13.5%	12.0%	11.8%	14.4%
病院や施設で本人の意思に反して自由を制限したりすること	18.0%	11.9%	8.1%	10.3%	11.8%	18.9%
知的障害（がい）者、精神障害（がい）者等で判断能力が十分でない者に財産管理等経済生活をめぐる権利侵害があること	22.0%	25.4%	17.1%	23.9%	28.4%	20.5%
道路の段差や、駅や建物の段差などにより、外出に支障があること	14.0%	14.9%	18.9%	23.9%	25.5%	32.6%
スポーツ、レクリエーション、文化・芸術活動への参加の機会が少ないこと	18.0%	4.5%	4.5%	12.0%	10.8%	16.7%
結婚の際、周囲から反対を受けること	14.0%	16.4%	9.9%	5.1%	3.9%	7.6%
わからない	6.0%	11.9%	15.3%	12.0%	6.9%	10.6%
その他	6.0%	1.5%	0.9%	0.9%	2.0%	0.0%
不明・無回答	0.0%	1.5%	4.5%	3.4%	2.9%	2.3%

問 16 あなたは、障害(がい)者の人権を守るためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つまでお選びください。

「学校教育の中で、障害(がい)者理解教育を充実する」が44.0%と最も高く、次いで「障害(がい)のある人が、安心して外出できるように、建物の設備や公共交通機関を改善する」が40.7%、「障害(がい)者の就職機会を確保する」が34.8%と続いている。

前回調査と比較すると、「障害(がい)のある人が、安心して外出できるように、建物の設備や公共交通機関を改善する」が8.4ポイント減少している。



※成年後見制度とは、判断能力が不十分な人に対して、裁判所が選んだ後見人が財産管理や契約などの法律、生活面を支える制度。

【年齢別】

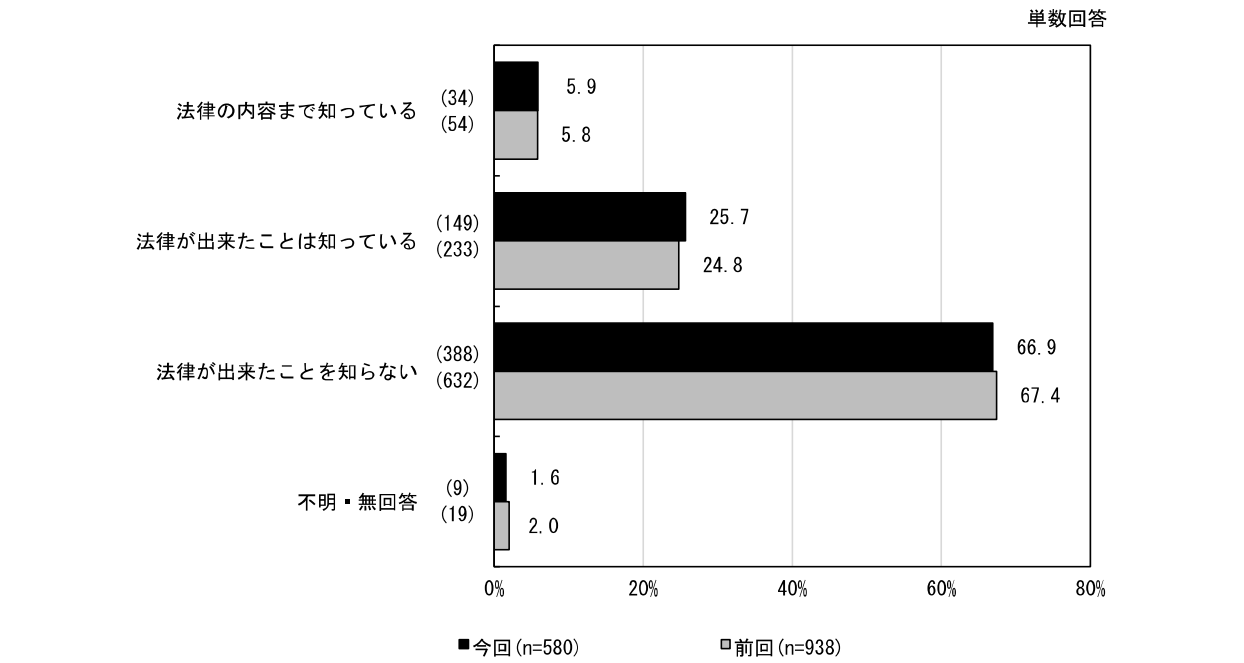
年齢別で見ると、18～59 歳では「学校教育の中で、障害（がい）者理解教育を充実する」、60～69 歳では「障害（がい）のある人が、安心して外出できるように、建物の設備や公共交通機関を改善する」及び「学校教育の中で、障害（がい）者理解教育を充実する」、70 歳以上では「障害（がい）のある人が、安心して外出できるように、建物の設備や公共交通機関を改善する」が最も高くなっている。

また、60 歳以上では「障害（がい）者の就職機会を確保する」が 4 割台と、他の年代と比べて高くなっている。

選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
障害（がい）者のための各種相談体制を充実する	30.0%	25.4%	20.7%	23.1%	28.4%	38.6%
障害（がい）者の人権を守るための啓発活動を推進する	8.0%	13.4%	13.5%	17.1%	22.5%	29.5%
障害（がい）者の就職機会を確保する	34.0%	29.9%	30.6%	29.1%	42.2%	40.2%
成年後見制度など、障害（がい）のある人の権利と財産を守るための制度の利用を促進する	26.0%	17.9%	18.0%	20.5%	23.5%	14.4%
障害（がい）のある人が、安心して外出できるように、建物の設備や公共交通機関を改善する	32.0%	28.4%	34.2%	43.6%	50.0%	46.2%
障害（がい）のある人がスポーツや文化活動などに参加しやすくする	8.0%	4.5%	9.9%	11.1%	13.7%	12.9%
障害（がい）のある人となない人との交流を促進する	16.0%	17.9%	27.0%	22.2%	19.6%	20.5%
学校教育の中で、障害（がい）者理解教育を充実する	44.0%	40.3%	44.1%	47.9%	50.0%	37.9%
病院や施設の職員の研修を充実する	18.0%	10.4%	16.2%	13.7%	4.9%	17.4%
わからない	10.0%	16.4%	11.7%	8.5%	2.0%	6.8%
その他	6.0%	3.0%	3.6%	6.0%	1.0%	0.0%
不明・無回答	2.0%	1.5%	1.8%	1.7%	1.0%	2.3%

問 17 平成28年4月に、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が施行されました。
あなたは、この法律をご存じですか。次の中から1つお選びください。

「法律が出来たことを知らない」が 66.9%と、「法律が出来たことは知っている」の 25.7%及び、「法律の内容まで知っている」の 5.9%と比べて高くなっている。
前回調査と比較すると、ほぼ同様の傾向となっている。



【年齢別】

年齢別で見ると、すべての年代で「法律が出来たことは知らない」が最も高くなっている。
また、18～29 歳では「法律の内容まで知っている」が1割台と、他の年代と比べて高くなっている。

選択項目	18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳 以上
回答者数	50人	67人	111人	117人	102人	132人
法律の内容まで知っている	14.0%	7.5%	9.0%	5.1%	2.9%	2.3%
法律が出来たことは知っ ている	20.0%	25.4%	19.8%	27.4%	32.4%	25.8%
法律が出来たことを知ら ない	64.0%	67.2%	68.5%	65.8%	63.7%	70.5%
不明・無回答	2.0%	0.0%	2.7%	1.7%	1.0%	1.5%